

## ●平成 30 年度中学校武道授業(少林寺拳法)指導法研究事業

2018 年 8 月 12 日(日)、13 日(月)、日本武道館にて、平成 30 年度中学校武道授業(少林寺拳法)指導法研究事業が開催されました。

今回は、①障がい者教育における武道授業から新しい指導法を提案する②中学校武道必修化 7 年目を迎え、6 年間の総括とともに武道授業における少林寺拳法の価値を再認識し、発信していく土台を整えるの 2 点をテーマにし、中学校武道必修化プロジェクト委員会を中心としたメンバーが 2 日間の研究を行いました。

障がい者教育では、松本ろう学校から桑島 亜紀 先生(研究協力者)をお迎えし、実践報告と体験授業を行いました。また、静岡県少林寺拳法連盟から小泉 実 理事長をお迎えし、静岡県教育委員会における武道等推進事業の取り組みと、行政と武道団体との連携について報告をいただき、他県でも生かせる少林寺拳法授業の広げ方について模索いたしました。

(少林寺拳法連盟振興振興普及部)

